

朗V連ニュース

ポシエツト

No. 127

発行日 平成 27年 2月 5日
発行 兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通 5丁目 3番 26号
(中山記念会館内 神戸ライトセンター)

～新年度各グループ代表者・グループの活動支援情報をお知らせください～

- ★ 新年度のスタートに向けて、平成 27年度代表者名簿を作成しますので

平成 27年度の各グループの代表者名の提出をお願い致します。

また、朗 V 連へ様々な支援情報が来た場合に速やかに対処できるようご協力いただける支援内容について、同封の加盟グループ支援情報に記入の上、3月20日までに代表者名簿と一緒に返信用封筒にてご返送ください。

締め切りまでに代表者が決定しない場合は、その旨担当ブロック幹事までご連絡下さい。

- ★ 平成27年度代表者会は 5月21日(木)を予定しています。

詳細につきましては、次号で お知らせいたします。



淡路島で
集まりました!

第 20 回淡路島朗読ボランティアグループ交流会

冷たい風の吹く 12月6日(土) 淡路島朗読ボランティア交流会が、淡路市立ふるさとセンターで開かれ、島内各地から6グループ30名が集まりました。最初に22年前にベーチェット病が原因で失明された K.M さんがうれしかったことや失敗談などを交えながら日常生活などについてお話くださいました。周りの人たちにも助けられながら明るく生活しておられる様子が手に取るように伝わってきました。

ティータイムの後、各グループの活動報告を行い、それぞれの一年の歩みを報告。そして、安岡先生からは、K.M さんの話に出てきた淡路島は視覚障がい者には暮らしにくいという話を取り上げられ、「視覚障がい者への理解を深めるために我々は歩く広告塔にならなければならない。そして正しい介助の仕方なども学ぶべきだ。」とのお話がありました。



山朗研一日朗読研修会のご案内

- 日 時 5月29日(金) ・ 6月5日(金) 午前10時～午後3時
6月6日(土) 午前10時～午後4時30分 (受付 9時30分)
- 会 場 神戸市東部在宅障害者福祉センター (JR灘駅南すぐ) 多目的室
- 内 容 5月29日 6月5日は一般朗読研修
6月6日は山田先生指導スキルアップ講座 (朗読歴15年以上の人のみ)
- 定 員 5月29日 6月5日 各60名
6月6日 30名 (申込多数の場合は抽選)
- 参加費 1000円 (教材費を含む) 昼食は各自持参
- 申込方法 各グループでまとめて、グループ名・参加者名・参加日 (第2希望まで)
連絡先のTELをFAXでお知らせください。
- 申込締切日 3月31日(火)
- 申込・問い合わせ 本郷のぞみ (TEL/FAX 0794・83・3880)
※原則として1日通しての出席をお願いします。

ロービジョン サポートフェア

日時：2015年3月14日(土) 12:00～16:00 (予定)

会場：神戸市立葺合文化センター大ホール
&神戸ライトセンター



- * 講演
 - * 機器展示・便利グッズ紹介
 - * 音声パソコン体験
 - * 相談 等
- 参加費：無料

目が見えにくくなると、歩行、文字や映像からの情報入手、日常生活、レクリエーションなどのさまざまな困難に直面しますが、少しの工夫や介助、便利な用具を利用することで改善されることもたくさんあります。ロービジョンサポートフェアはこのような情報や用具を紹介するイベントです。みなさまのご来場をお待ちしています！

問い合わせ先：特定非営利活動法人 神戸アイライト協会
電話：078-221-6019
(火～土曜 9:30～16:30)

中山・KLCコンサート に参加して

1月28日兵庫県立芸術文化センター小ホールで開かれたKLCコンサートに初めて行きました。舞台を四方から見れる客席で、演奏者との距離が近く音響も素晴らしいものでした。一部の富岡美晴さんのピアノ独奏に感動。二部のストリングスによる演奏が心地よく、自然と口ずさんだり身体をスウィングしてリズムをとる姿を客席のあちこちで見受けました。クラシックを身近に感じられ、アットホームな心暖まるコンサートでした。楽しい一日をありがとうございました。又、このような企画があれば是非参加したいと思います。(T.M)

あるリスナーさんの一言
私もドレスアップして舞台に立って
歌ったり、詩の朗読をしてみたいなあ～
私 [金子みすずさん] の詩 覚えてるよ！



らくらく デイジー

むつみ会もデジタル化の波に乗り、2011年7月に「広報たかさご」「社協だより」を収めたデイジー第1号を発行。その半年後には、オリジナル版も追いつき全てデイジーになりました。デイジー移行のきっかけは、テープデッキの耐久性の限界で修理は無理と云われたことでした。それと高砂市視障協がプレクストークの利用を推進されたのが追い風になり「やるしかないか!」とスタートしました。まずパソコン(PC)を所有する数名でデイジー班を起し、試行錯誤しながら研修を重ねました。現在は福祉保健センター録音室で、PC4台、CDダビング機2台、MP3対応USB機能付CDラジカセ3台、オーディオフェイスを使用して、録音・視聴・編集・ダビングを行っています。又、PCやDR-1で自宅録音をするメンバーも増えています。これからも「らくらくデイジー」習熟度を上げる努力をし、より聴きやすいCD作成をしていきたいと思っています。

高砂市 むつみ会 山崎 今日子

檜の木グループ創立40周年記念行事を終えて

代表 瀧川さよ子

昨年11月28日(金) 檜の木グループ創立40周年記念行事を無事終えることができました。予想以上に多くの方々にお越しいただき感謝の気持ちでいっぱいです。視覚障がい者の方々の理解を深め、自立を手助けしたいという思いでこの40周年行事に取り組み、視覚に障害を持ちながら講演活動をされている竹内昌彦さんとアイメイトと一緒に活躍されているソプラノ歌手の澤田理絵さんをお招きしました。お二人の前向きな生き方に感銘を受けたかたも多かったようです。また、記念誌を製作し、改めて檜の木の歴史を振り返ることもでき、しっかりと受け継いでいかなければと思っています。有難うございました。

ご案内

三木市朗読ボランティア



「むれの会」30周年朗読発表会

日時 2015年3月27日(金) 13:00～ (開場12:30)

会場 三木市立市民活動センター(福社会館)3階 大会議室

最寄駅 神戸電鉄三木駅下車 東へ500m 徒歩8分

神姫バス 福有橋バス停 踏切を渡って東へ500m

昭和60年に発足した「むれの会」ですが今年30周年を迎えました。現在会員数37名で活動しています。10年ぶりに発表会をいたします。どうぞお気軽にお越しください。

視障協 — むつみ会交流会

昨年11月5日恒例の交流会がありました。今年は「加西のいこいの村」までのバスの旅でした。お天気にも恵まれたこの日 バスの中から賑やかでした。

いこいの村到着後、短い時間でしたが、メンバー同士腕を組みながら近くのハイキングコースを散歩したりもしました。

さて、交流会は、むつみ会会長の挨拶につづき、乾杯で始まりました。昼食は、例年は幕の内弁当ですが、今回は懐石料理。さしみ・天ぷら・煮魚・茶碗蒸し等に一人鍋がついたごちそうです。料理の説明も面白おかしく工夫されていて、賑やかな嬉しい時間でした。美味しい料理を楽しみ、ゲーム等で大笑いし、懇談では日ごろの活動で感じていることを忌憚なく話し合うことができました。

その場で挙がった貴重な意見をいくつか紹介しますと。

- ・以前は市政や地域に関する身近な情報が少なかったが、むつみ会の活動により得られるようになった。
- ・CD になり録音状態がよくなり、聴きとりやすくなった。
- ・社協が4月に新しい建物に移るのに際して録音室が使えなくなるとのことだが、たとえ雑音が入ったとしても楽しめるのではないかと思う。
- ・読み手が変わっても朗読のレベルが一定であると聴きやすい。
- ・視障協とむつみ会の間で互いに意見や感想等を伝えられるよう連絡箱を設置してはどうか？

などです。このような活発な意見交換を通じて、これまで知らなかったお互いの(メンバー)一面に触れることができた有意義な一日でした。来年はどのような交流会になるのでしょうか。いまから楽しみです。

むつみ会 川西千明



音訳図書の依頼を受け次のグループの皆さんにデジ録音・作業等をお願いしました。

依頼者	本の題名	支援グループ	方法
酒井秀子さん	「生命の真相」第15～22巻	明朗会	テープからCDへ
		むれの会	
		むつみ会	
		G千草	
		栗井さん	
	「幸福を招く 365章」	むつみ会	
森重さん	「生きる理由 死ぬ理由」	Gほほえみ	音訳
	「WILL」	むつみ会	
	「正論」	栗井さん	

グループの皆さんご協力ありがとうございました。

朗V連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら、下記連絡先までお知らせください。

ブロック	地区	氏名	朗V連連絡先 携帯電話 080-5703-8543 (福永美智子)
A	東部・北部地区	京 泉 (朗読V. 松ぼっくり)	
B	神戸・明石地区	角 野 雅 子 (朗読G.虹)	
C	淡路地区	余 川 深 雪 (グループ 潮騒)	
D	東播地区	福 永 美 智 子 (朗読V.G.むつみ会)	
E	西播地区	西 保 子 (朗読V.G.来夢)	

編集後記：☆ 交流会後『ポシェットの充実に尽力を』というアンケートを目にしました。今月号も何とか発行の運びとはなりましたが…。微力ながら努力を重ねていきたいと思っております。(よ)

☆ 大寒から立春のこの時期が1年で一番寒いそうです。インフルエンザや風邪に気をつけてお過ごし下さい。(な)